

学生大使 実施報告書

氏名：赤井愛

学部・学科(コース)・学年：人文社会科学部・人文社会科学科・経済マネジメントコース

派遣先大学：ガジヤマダ大学

派遣期間：2025年2月26日～3月12日

1 日本語教室での活動内容

一回の授業は90分で、一日に午前と午後の二回教室が開催された。最初にどんな内容の学習をしたいかによってグループを作ってもらい、山大生一人につき現地学生二、三人を担当するような形で授業を行った。グループはひらがなカタカナ、漢字、会話というように分類した。日本語のレベルは個人差が大きく、ひらがなを読めない人からある程度会話ができる人まで多様であった。

ひらがなやカタカナを教える際は読みと書き順を一通り教え、自分の名前を日本語で書いてもらう他、色や動物の名前について日本語でどのように表現するのかひらがなを用いて教えるといった語彙の学習をした。

日常会話を教える際はまず英語の文章を提示し、それぞれの助動詞の和訳といった文章を作成するうえで必要となる語彙の解説をした後和訳してもらうという方法を取った。

一人一人のレベルと、どのような内容を学びたいのかということをしっかり確認して授業の内容を組み立てることが重要であり、また前回どのような学習をしたのか相手に聞くことでスムーズに進められた。授業時間後は軽く雑談をし、おすすめのインドネシア料理を教えてもらったり連絡先を交換したりと自由な交流の時間があった。

2 日本語教室以外での交流活動

平日は午後の授業の後、夜ご飯を食べがてら色々な場所へ行った。おやつを食べたり、モールへ行って買い物をしたり、プリクラを撮ったりと日によって様々な体験をした。常にバディや卒業生の方々が付き添ってくれるためそれぞれお話をし交流する時間があった。

週末は各地に観光のためお出かけした。世界遺産であるボロブドゥール寺院や海、ジョグジャカルタの王宮の見学や伝統芸能の鑑賞などインドネシアの文化に触れる機会が沢山あった。ガイドの方の解説を聞くほか、バディに色々教えてもらうなど交流を通して少し文化に詳しくなることができた。

バディと卒業生の方とは一緒にご飯を食べる機会が沢山あった他、移動時と宿のロビーでのびのび交流することができた。

日本語教室の学生さんたちと遊びに行くことはなかったものの、連絡先を交換してメッセージのやり取りをする等交流があった。以前の私では海外の人と英語でメッセージのやり取りをすることなんて考えられなかったが、帰国後も現地学生の方とメッセージのやり取りを通じた交流がある。

3 参加目標への達成度と努力した内容

相手とコミュニケーションをとることを恐れず、積極的にかかわるということを目指した。特に日本

【学生大使 実施報告書】

語教室は自分が先生という立場で授業を作っていく必要があったため、躊躇って授業を停滞させてしまわないように頑張ろうと考えていた。振り返ってみて、自分としてはそれなりに目標を達成することができたのではないと思う。完璧に話すことにこだわりすぎず、とにかく伝えようとする姿勢を意識して交流できた。また、気になることがあったら物怖じせず聞いてみるということもある程度実践することができた。今しかできない経験であることを心に留めておいて、限りある時間を有意義に過ごせるように自分のしたいことがあればとりあえず伝えてみようという行動することができた。

4 プログラムに参加した感想

初めは二週間という長さ、英語で現地学生に日本語を教えるということで不安と緊張でいっぱいだった。英語も得意と言えるレベルでもなく、話す途中で詰まってしまうのではないかと懸念があった。ただの観光ではなく大学の代表として訪れるということで期待と不安が半々であった。しかし終わってみればあっという間の二週間であった。日本語教室での経験も楽しく唯一無二であり、バディの方々との交流も毎日とても楽しかった。最後の日は本当に名残惜しく、帰国してしまうのが寂しかった。これもバディたち、日本語教室に来てくれた生徒の方々、先生など現地の方々がとても優しく接してくれたからこそである。本当に忘れられない二週間になった。

最初はインドネシアという国のことをあまり知らず、学生大使派遣プログラムが無ければ行くことも無かっただろうというくらい自分から遠い国であった。しかし今ではもう一度訪れたいと思うほど思い入れのある国になった。

5 今回の経験を踏まえた今後の展望

今回の渡航で海外の人々と交流することの楽しさを実感することができた。これまで興味はあってもどうしても不安や緊張といった要素を強く感じてしまい一歩踏み出すには少しハードルが高かった。しかし、今回の経験を通してもっと積極的に交流したいと考えるきっかけになった。あと大学生活も残りわずかであるが、何もしないで後悔することがないようにしたいことがあればとりあえず挑戦してみたいと思う。まだ具体的にどのようなことをしたいのか、目的があるわけではないものの色々と調べてみて何か積極的に取り組んでみたいと思う。

6 現地での活動写真

写真1

海へお出かけ



写真2

大学のカフェテリア



写真 3

フェアウェルパーティー



写真 4

皆で夜ご飯

